

防災カフェ in 大庄公民館

今年、日本各地で台風の水害や土砂くずれ、火山の噴火など自然災害が続きました。

私たち誰もが、いつ被災者になるかもしれないことを、今、一度、胸に刻んでおかなければなりません。

そして、いつでも、被災者を支援する人になれることを忘れていけないのです。

大庄公民館では、昨年が続いて、防災カフェを実施します。

地域の人々が、自分たちの住んでいるまちを知り、災害が起こったとき、どうしたらよいのか、みんなで考えます。

カフェスタイルでお茶を飲みながら、気軽につどい、おしゃべりしながら、楽しく学んで、大庄の防災を考えましょう！！

日時 平成 26 年 10 月 26 日(日)、11 月 23 日(日)、12 月 14 日(日)

場所 尼崎市立大庄公民館 (ホール・実習室)

実施内容の詳細は、裏面をご覧ください。

申し込み

電話・ファックスまたは、直接大庄公民館の窓口へ、

尼崎市立大庄公民館 尼崎市大庄西町 3 丁目 6-14

電話 06-6416-0159 FAX 06-6416-0233

各回ごとの申し込みです (料理実習は、材料費が必要です)



防災カフェって、こんなことします

防災カフェって、こんなことします

1 お話「食と防災を考える」

10月26日(日)

午前10時から12時

3階ホール

生きていくうえで、絶対不可欠な『食』
いざというときの食べ物は?!
普段から、その大切さを考えていれば
もしものときにも、あわてなくてもいいかも。
食の大切さを被災地の事例もまじえながら、
一緒に考えます。

講師 料理研究家 今村 直江さん

2 お話「自然災害と損害保険」

～あなたの保険はどうなっている?!～

10月26日(日)

午後1時30分から3時30分

3階ホール

台風、地震、火山の噴火といった自然災害は、
わたしたち日本人にとって、身近な危険です。
そんな危険に備えるための損害保険の種類や補償
の内容など、分かりやすくお話しします。

講師 日本損害保険協会 二階堂 公雄さん

3 実習「家庭でできる保存食」

11月23日(日)

午前10時から12時

1階実習室

旬の素材を上手に使って、
おいしくて災害時に役にたつ保存食を
作りませんか?
材料費 800円必要です

講師 料理研究家 今村 直江さん

4 歌とお話

「東日本大震災・被災地が教えてくれたこと」

～カウンセラーが観て・聴いた3年の報告～

11月23日(日)

午後1時30分から3時30分

3階ホール

震災後、被災地を継続的に訪問してきた池田さん。
現地でも多くの人に関わり、話したこと・聞いたこと・
感じたことを言葉とメロディーと歌で伝えます。

講師 心理カウンセラー
ヘルスサポート「縁」代表
池田 祐佳子さん

5 実習 「おいしい「炊き出し」を考えよう」

12月14日(日)

午前10時から12時

1階実習室

もしも、災害に出会ってしまっても、
こんな「炊き出し」なら勇気がわきそう。
こんな、「炊き出し」で、元気をあげたい。
そんな「炊き出し」を一緒に作りましょう!
材料費 800円必要です

講師 料理研究家 今村 直江さん

6 講座「高齢者の防災を考える」

園田学園女子大学人間看護学科

教授 野呂 千鶴子さん

研究発表「独居高齢者を支えていくために

必要な地域のつながり」

園田学園女子大学人間看護学科

4回生 金盛 末果さん

12月14日(日)

午後1時30分から3時30分

3階ホール

高齢者が一人でも、安心して暮らせることが、
地域の防災力の向上につながります。
そのために必要なことをみんなで考えましょう。